

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】平成24年8月30日 (2012.8.30)

【公表番号】特表2011-528230(P2011-528230A)

【公表日】平成23年11月17日 (2011.11.17)

【年通号数】公開・登録公報2011-046

【出願番号】特願2011-518880(P2011-518880)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

C 0 7 K 14/415 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 0 7 K 19/00 (2006.01)

C 0 7 K 16/00 (2006.01)

C 0 7 K 14/575 (2006.01)

C 0 7 K 1/10 (2006.01)

C 1 2 P 21/02 (2006.01)

A 6 1 P 31/12 (2006.01)

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

【 F I 】

C 1 2 N 15/00 Z N A A

C 0 7 K 14/415

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/00 1 0 1

C 0 7 K 19/00

C 0 7 K 16/00

C 0 7 K 14/575

C 0 7 K 1/10

C 1 2 P 21/02 C

A 6 1 P 31/12

A 6 1 K 37/02

【手続補正書】

【提出日】平成24年7月12日 (2012.7.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

構造：

X - Y - Z、

式中、X は未結合システインを有する全長 r P A P であり；Y は存在しないかまたは化学的リンカーであり、そして Z は化合物である

を有するコンジュゲート。

【請求項 2】

前記化合物が細胞ターゲティング・タンパク質である、請求項 1 のコンジュゲート。

【請求項 3】

抗体；ホルモン；修飾ホルモン放出因子；およびホルモン放出因子からなる群より選択される、請求項 2 のコンジュゲート。

【請求項 4】

前記リンカーが：G M B S；E M C S；S M P H；S P D P；および L C - S P D P からなる群より選択される、請求項 2 のコンジュゲート。

【請求項 5】

前記リンカーが G M B S であり、そして前記タンパク質が d - l y s₆ - ギナドトロピン放出ホルモンである、請求項 2 のコンジュゲート。